

<目標> 数学の学習を通して「論理的思考力」を育て、生涯にわたって必要な生きる力を育む

1	今年度の達成目標	数学検定試験準2級合格 進研中高一貫模試偏差値 55以上	担当 教師
2	数学科の指導 <授業の指導の重点> (1)先取り授業・・・・・・・・ (2)卓越した計算力の育成・・ <授業外の指導の重点> (1)プログラミング学習・・ <関連行事への参加> 数学オリンピック（校外）・・ <各種実力試験の実施> (1)数学検定試験・・・・・・・・ (2)進研模試・・・・・・・・	 高校第3学年の内容にて授業を行います。 理由を考えて理解を深め、実際の事象から検証を通して確認します。 希望者を対象に放課後C言語のプログラミング学習を行います。最終的には、アプリケーションの作成ができるレベルまで引き上げます。 希望者を対象に校外の大会に参加することで、広い視野での学習を体験します。 年3回実施されますが、各自の進捗に合わせて受験します。 年3回受験します。	
3	指導教科書	数学Ⅲ Advanced（東京書籍）	
4	補助教材	PRIME 数学Ⅲ（東京書籍）	
5	評価・評定	(1)定期考査・日常の学習状況を総合して評価します。 ①日頃の観察や小テストなどで「30点/30%換算」します。 ②定期考査で「100点満点/70%換算」します。	

《生徒諸君へ》

- (1)「家庭学習」・・・短い時間でも、毎日、予習復習を必ず行いましょう。
- (2)「持ち物」・・・教科書、ノート、問題集

数学科指導計画

	教科行事	数学Ⅲ	内容	達成目標(Can-Do)
4月		第1章 平面上の曲線 1節 2次曲線	1 放物線 2 楕円 3 双曲線 4 2次曲線の平行移動 5 2次曲線と直線 6 2次曲線と離心率	・2次曲線における焦点や準線について理解し、その方程式を導く。
5月	中間考査	2節 媒介変数表示と極座標	1 曲線の媒介変数表示 2 極座標と極方程式 3 いろいろな曲線	・媒介変数表示を理解し、極座標と極方程式を導く。
6月		第2章 複素数平面 1節 複素数平面 2節 図形への応用	1 複素数平面 2 複素数の極形式 3 ド・モアブルの定理 1 円と分点 2 複素数と三角形	・複素数を座標平面で表し、その極形式を導く。
7月	期末考査 夏季講習Ⅰ	第3章 関数と極限 1節 関数	1 分数関数とそのグラフ 2 無理関数とそのグラフ 3 逆関数と合成関数	・さまざまな関数を理解する。
8月	夏季講習Ⅱ	2節 数列の極限	1 数列の極限 2 無限等比数列 3 無限級数 4 無限等比級数 5 いろいろな無限級数	・数列の収束・発散および極限の基本的な性質について理解し、数列の極限を求めることができる。
9月		3節 関数の極限 第4章 微分 1節 微分法	1 関数の極限 2 三角関数と極限 3 関数の連続性 1 導関数 2 積・商の微分法 3 合成関数の微分法	・関数の極限值を求められ、関数の連続性について理解する。 ・さまざまな関数の微分ができるようにする
10月	中間考査Ⅰ	2節 いろいろな関数の導関数	1 三角関数の導関数 2 対数関数・指数関数の導関数 3 高次導関数	
11月		第5章 微分の応用 1節 接線, 関数の増減	1 接線・法線の方程式 2 平均値の定理 3 関数の増減 4 関数の極大・極小 5 第2次導関数とグラフ	・第4章で学んだ微分を使い、関数のグラフを描けるようにする。
12月	中間考査Ⅱ	2節 微分のいろいろな応用	1 最大・最小 2 方程式, 不等式への応用 3 速度・加速度 4 近似式	
1月		第6章 積分とその応用 1節 不定積分	1 不定積分とその基本公式 2 置換積分法と部分積分法 3 いろいろな関数の不定積分	・さまざまな関数の積分をできるようにし、曲線の面積や回転体の体積を求められるようにする。
2月		2節 定積分	1 定積分 2 定積分の置換積分法 3 定積分の部分積分法 4 定積分で表された関数 5 定積分と区分求積法 6 定積分と不等式	
3月	期末考査	3節 面積・体積・長さ	1 面積 2 体積 3 曲線の長さとのり	